

# ねんきん埼玉

2025年10月15日 第359号

全日本年金者組合 埼玉県本部

発行責任者: 宇佐美忠利 編集者: 町田伸吾

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮5-53-16

TEL 048-686-2044 FAX 048-686-2144

メール: nenkinsaitama@kzh.biglobe.ne.jp

## 秋の拡大月間に意気高く 取り組んでいこう

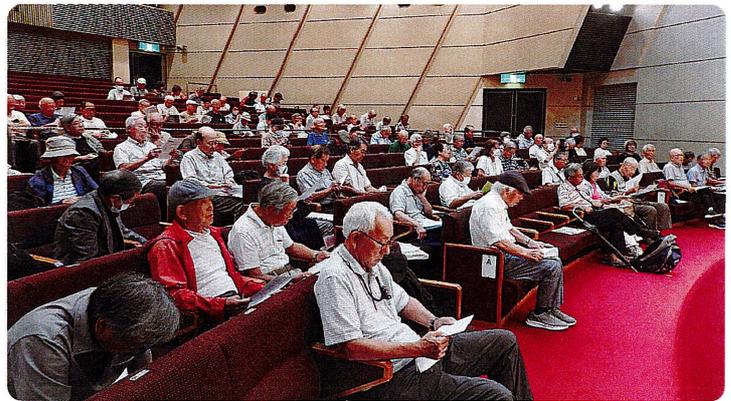
### 組織強化は「新4ヶ年計画」で

### 組合員の知恵と力で 前進しよう

交流集会  
全県支部



全体会で講演する岩崎中央本部委員長



全体会が行われたホール会場内の模様

今月号の紙面	
1面	全県支部交流集会(全体会)
2面	全県支部交流集会(分科会)
3面	全県支部交流集会(分科会)
4面	秋の仲間増やし月間 共済理事会(総会) / 共済学校
5面	日本母親大会開催 【あのまちこのまち】
6面	支部だより(朝霞支部 / 吉川支部 / 入間支部)
7面	年金文芸・今月の絵手紙 専門部だより(共済部)
8面	入ってよかった 支部訪問記(蕨支部) 簡単料理 実践編

9月12日(金)、与野本町にある「産業文化センター」で『第27回全県支部交流集会』が組合員125人の参加で行われました。

開会冒頭に、年間拡大率、拡大率の表彰が行われ、併せて25年度の機関紙コンクール(前号7頁で発表)の表彰も行われました。

年金者組合中央本部の岩崎委員長は、午前中に行われた全体会で、「組織強化4ヶ年計画」

千葉県本部の取

9月12日(金)、与野本町にある「産業文化センター」で『第27回全県支部交流集会』が組合員125人の参加で行われました。

開会冒頭に、年間拡大率、拡大率の表彰が行われ、併せて25年度の機関紙コンクール(前号7頁で発表)の表彰も行われました。

年金者組合中央本部の岩崎委員長は、午前中に行われた全体会で、「組織強化4ヶ年計画」

千葉県本部の取

この秋の拡大月間では、「埼玉県本部の活動が全国の前進に大きく寄与することを期待しています」と話されました。

岩崎委員長は①3600万人の高齢者に目を向け、「ひとりぼっちの高齢者をなくそう」を

実践し、②「支部を大きく、活発な活動が行えるように強化しよう」と訴えました。

岩崎委員長は①3600万人の高齢者に目を向け、「ひとりぼっちの高齢者をなくそう」を

実践し、②「支部を大きく、活発な活動が行えるように強化しよう」と訴えました。

### つながり

2025.10.15

落し、空を見上げれば、雲が季節の秋、高いと

猛暑も一段、節になり実り

はいえ美味しい新米、柿、栗、りんごと、私たちのお腹を満たしてくれそうです▼トランプ大統領は国連総会で制限時間の15分を超え1時間もの演説を行いました。中身と言えは「自分は世界の7つの紛争を解決したのだからノーベル平和賞を授与しろ」と言い▼石破首相は世界で150カ国が承認したパレスチナについて、アメリカに付度して、「イスラエルがこのままガザへの攻撃を続けるならばパレスチナを承認する」としか言えないありさま▼年金者組合は世界の平和を願う運動を進めています。秋の仲間増やしでたくさんのお仲間を迎えて、平和への取り組みもしっかり行っていきましょ

(伊島)



「用語がわからない」という学生も増えて

スマホに詳しい人、初歩的な人が入り混じっての18人が参加。老眼を理由に新聞購読をやめる人は増えて

新聞離れは言わずもがなである。「ニュースを見るのはネットで十分」というわけである。最近、YouTubeやTikTokの動画サイトでニュースを見るという学生も増えて

## 分科会①

### LINEを組織強化に役立てよう

「という声もあり、先ずスマホの二つの種類、Android、iPhone、アプリ、ダウンロード、インストールなどの用語を丁寧に説明。

次はLINEの実践。グループの作り方、グループが作れたところで、実際にスマホで自己紹介が始まり、「なるほどこれは便利」。支部組合員の安否確認、絆づくり、情報提供に、そして何より仕事の効率化に役立てたい。LINEで写真の送り方、音声入力、送信停止、送信削除。

スマホ操作は一過性のストレスとなりがちですが、今日の分科会は新しい操作を覚えたという達成感があり有意義な時間でした。ぜひ、いろいろな機能や操作に挑戦して脳を活性化させましょう。

「支部でもスマホ教室を」の声も寄せられました。

## 分科会②

### 支部財政の交流



第2分科会は「支部財政の交流」で26人の参加がありました。

支部の財政事情が厳しく、県本部と支部の組合費の配分割合を見直してほしいという意見が強くありました。

2024年度末の1人当たりの平均組合費は290円で、その配分は図の通りです。

組合費290円の内訳↓

3	45円	中央本部 組合費 (4月末組織人員の90%を基礎に1人月額50円)	39% (2024年度末290円全体に占める割合)
	7	115円	
130円		支部組合費	45% (2024年度末290円全体に占める割合)

組合費の見直しについて大会で訴えている支部の発言があり、公務員や厚生年金の高額組合費の人が少なくなってきたという構造上の変化もあり、県本部はどう考えているのかと投げかけられました。

県本部では9月26日に第1回目の財政検討委員会で検討をはじめました。また、要望のあった財政に関する「アンケート」を取り組むことを決めました。



第3分科会は、参加者36人全員が発言しました。

☆支部交流

- ・新しい拡大グッズで広める。農園サークルから40代が加入(大井)
- ・署名用紙をポストイン。回収時に拡大を宣伝(富士見)
- ・拡大グッズを持ち2度訪問。お徳情報を知らせる。(共済、共同墓など)(菖蒲)

## 分科会③

### 支部活動交流

#### 支部交流・機関紙



- ・1泊バス旅行で未加入者を誘う(幸手)
- ★機関紙交流
- ・他支部のニュースが面白い。ニュースから他支部との交流がある(深谷)
- ・写真をキレイにカラーページも増やしたい(上福岡)
- ・支部にそぐわない他支部への誹謗、中傷は載せない。楽しい写真を1面に(越谷)
- ・出来るだけ組合員を載せる(志木)
- ・原稿集めが困難。高齢者からは「聞き取り」など自分も頑張りたい(行田)

分科会④  
組織強化  
4カ年計画

第4分科会。参加者は36人(33支部)でした。県本部の「組織強化4ヶ年計画」(案)に基づき、伊島副委員長が説明の後、討論を行いました。県本部委員会で正式に決定する予定で各支部は早めに計画をつくるように要請



をしました。出席者はほぼ全員が発言をしました。主な討論の内容

- ・60代で労組OBが加入してくれない。
- ・20数年支部長をしているが、役員を育てられない(坂鶴)
- ・アンケートをとった。誰かの援助がないと生活ができない。
- ・どんなことをやりたいかも質問した(蔵)
- ・支部長と書記長が交代した。人を増やすのは大変である。
- ・原点に戻り楽しいことをやろう(三芳)

秋の仲間増やし月間

各ブロック決起集会行う

今年の秋の仲間増やし月間がスタートしました。先ず90000人の回復を最低目標に、そして早期に100000人を回復して、諸要求実現に向けて力をつけなければなりません。各ブロックでは、決起集会が取り組まれています。その一部を紹介いたします。次号でも紹介いたします。

さいたま市ブロック 決起集会

さいたま市ブロックは9月20日、桜木公民館で17人が参加して行われま



進行は岩槻支部の岩淵さん。今回の決起集会でも外部の方をお招きして学習会を併せて行いました。今回は埼玉県社保協の段事務局長に、「社会保障について」のお話をさせていただきました。特に医療、介護等の問題点が指摘されました。

北埼玉ブロック 決起集会

10月2日、市民プラザ加須で各支部の代表者15人が集まり「秋の仲間増やし月間」について協議を行いました。特に11月26日に行なわれるブロック主催の

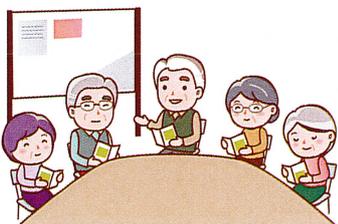


催の「福島・双葉町視察バス旅行」を成功させ、拡大に結びつけることを確認しました。

中部ブロック 決起集会

9月17日(水)、北本市多目的ルームにて、4支部から7人、県本部から2人の9人が参加してブロック決起集会を行いました。

主な討議は秋の仲間増やしについて話し合わせ、ブロックでの目標は



47人。市外の対象者に各支部間でも協力しあうことも決めました。

# 年金埼玉共済会

## 第36期理事会(総会)・共済学校

休日にはさまれた9月22日の月曜日に年金埼玉共済会の第36期理事会(総会)が開かれ、理事長をはじめとした役員と各支部から選出された理事が参加しました。

は共済学校も開かれ、来賓なども合わせると82人の参加となりました。

### 第36期理事会(総会)

事業報告・会計報告・事業方針案などを提案した石井専務理事は、3年間の加入人員の推移、組織共済1型が4支部増えたこと、火災共済の自然災害特約付帯に伴う加入者増について触れました。

また、この1年間で助け合い介護サービス・行事スポット保険の取り扱い終了、

火災共済をはじめとする制度改正についての取組みについても説明し、その点についてではスムーズに事務運営ができたことを説明しました。しかし、通常業務では特定の者に負担が集中している現状があり、早急に改善が求められていると提起しました。

講義の後の質問への回答後にアンケートを実施しました。講義内容には「理解できた」が多数を占めていました。

民間保険と違って「助け合い」だと強調しました。



川口理事(河村)の発言で応答質疑

当を予算化すべきだなどの発言がありました。共済学校では、中央本部の大内共済常務理事が共済学校テキストを元に講義し、共済は学習会が予定され、三芳支部やときがわ支部でも企画があるようです。一定の要件を充たした学習会には全労連共済から3000円、県共済会から3000円の補助金が交付されます。講師も県共済会から派遣しますのでご希望の支部は県共済会までご連絡ください。

専務理事

石井力



共済学校講師の大内共済常務理事(中央本部)



埼玉教育会館会議室いっぱいの参加者

も説明し、その点についてではスムーズに事務運営ができたことを説明しました。しかし、通常業務では特定の者に負担が集中している現状があり、早急に改善が求められていると提起しました。

講義の後の質問への回答後にアンケートを実施しました。講義内容には「理解できた」が多数を占めていました。

共済学習会を積極的に取組みましょう

また、吉川支部で11月18日(火)に共済

第36期事業報告 給付 件数・金額表

	給付件数	給付金額
組織共済	3	99,750
交通災害共済	33	3,570,800
火災共済	5	2,527,558
合計	41	6,198,108

# 第70回 日本母親大会 in 東京



第70回日本母親大会が有楽町の東京国際フォーラム・ホールで行われた。記念講演はフリージャーナリストの布施祐仁氏。

戦後80年と不戦の決意で、日本とアジアを再び戦場にしないためにと講演をされました。講師の布施さんは「20年以上活動する中で今ほど戦争の危機を感じる時はありません」と語り始めました。ロシア

がウクライナへの侵攻・イスラエルがガザへの攻撃、終わりの見えない戦争が続いています。核兵器使用の危険もなくはなりません。核兵器禁止条約が2021年1月22日に発効しました。核兵器の開発・実験・製造・使用・使用の威嚇などを禁止し、核兵器廃絶を目指すものです。日本は唯一の戦争被爆国ですが「日本はアメリカの核の傘の下にある。核抑止力が安全保障に不可欠である」と日米安保条約の下で、批准も署名もしていません。条約締結国会議にもオプザーバーとしても参加していません。

南シナ海における中国と領土問題についても話されました。



核による安全はありません。ASEANの核兵器禁止条約締結の動き、対話による平和への道筋をつける努力、その結果、中国とインドが加入したとのこと。

最後に、今日の講演の話を中心に、演者の話を周りに人に伝え、平和への運動の輪を広げようと結びつけました。日本の置かれている状態を知り、今何ができるのか、身近な人と相談していきましよう。

岩槻支部

岩淵 幸子

あのまち  
このまち  
新発見

## 「日本高齢者大会」 川越の新名所 散策

町田 伸吾

1、旧山崎家別邸

おすすめポイント：  
蔵造りの街並みからほど近い場所にあります。比較的観光客が少なく、落ち着いた雰囲気です。

2、丹徳庭園

おすすめポイント：  
明治時代に建てられた約200坪の枯山水庭園が見事です。

老舗和菓子店「亀屋」の隠居所として建てられた歴史的建造物で、洋館と和室が融合したユニークな造りが見どころで、座って休憩できる場所もあり、建物の美しさを眺めながら疲れを癒すことができます。

川越の要人たちが集った場所です、静かであり、大人の散策にぴったりです。

アクセス：蔵造りの街並みエリアから徒歩圏内



建物見学や抹茶体験（予約が必要な場合もあります）もでき、座ってゆっくり日本の美を堪能できます。  
アクセス：蔵造りの街並みエリアから少し足を延ばしますが、静かに過ごしたい方には特におすすめです。



### 朝霞支部

## 車内でクイズ・歌で楽しむ 朝霞支部のバス旅行

木村 静恵



今年のバス旅行は、犬吠埼に日帰り旅行。旅行社は「ラッキートラベル」という会社、社長は我が年金者組合朝霞支部の組合員だ。

だから昼食時にはビールを差し入れ、帰りのバス車内ではお土産の名物「ぬれ煎餅」数个を抽選でプレゼント。地球が丸く見える丘は階段が続き少し厳しかった。

少し薄曇りのため、水平線と地平線の境目が少しぼんやりとしていた。

次は待望の昼食。犬吠埼灯台のすぐそばのレストラン、お鍋も美味しかった。昼食後は銚子電鉄に乗るコース。テレビなどで有名なので「この電車に乗りたくて、この旅行に申し込んで来た」と言う方が二人いました。

座席シートも綺麗な魚の絵、つり草も魚の形でした。車内ではクイズ、うたの時間や帰りにはビンゴゲームと飽きない計画。

今回は組合員でない方も7人参加され、それも楽しみです。

### 吉川支部

## やさしい娘さんの送迎 最高の参加で暑気払い

塩沼 忠光



8月3日(日)今年も栄町3区町公会館をお借りして暑気払いを開催しました。

台風の予報もあり心配しましたが、猛烈な暑さの暑気払い日和になりました。

参加者は記録を更新する38人の方々に送迎した。準備した送迎車では足りず、やむを得ず「やさしい娘さん」に送ってもらった。

民謡サークルからの出し物、歌声サークルから、オカリナ演奏、アコーディオンの伴奏と歌声サークルメンバーのリードによる大合唱で盛り上がりました。

小物づくりサークルや他の方々から多くの景品提供を受けてのBINGOゲームで更に盛り上がり、暑さを吹き飛ばしました。

「初めて参加したけど本当に楽しかった。次は秋の旅行！今から楽しみです」と新組合員から声が寄せられ、「終わるのが早すぎ！」との声もでるほどの楽しい暑気払いとなりました。

### 入間支部

## 古地図を見ながら想像の世界へ 江戸街散歩

菊池 宏道



品川神社の富士塚の山頂から眼下を見下ろすと、北品川の脇本陣の藁が輝き、宿場越しに江戸湾が広がり、品川湊、大森の海苔場を望むことができる。街道には多くの旅人が右に上方、左に江戸を目指して行きかっている。海沿いに目を動かせば、これから向かう泉岳寺の広大な森が広がり、その奥の高輪大木戸では旅する人、見送る人が茶店で別れの宴をしているのが見える。古地図や浮世絵を見ながら

9月18日年金者組合入間支部の「江戸街散歩」サークルの面々5人は、次喜多さながらに江戸古地図を見ながら車の往来の激しい1号線や高いビルの谷間を歩き200年前の東海道の風景を想像しながら1万歩の旅でした。3ヶ月に2度のペースで行っています。



# 今月の絵手紙

与野支部 吉原 恵美子



## 専門部だより

## 共済部

仲間同士の助け合  
いだからできる

「小さな掛け金」で  
「大きな保障」

共済にはそれぞれ

の種類によって特徴  
や注意点が異なります。  
① 交通災害共済は  
国内における交通事  
故による保障に特化  
した共済制度です。

したときの保障なの  
で、例えば歩道を歩  
いている際の段差で  
の転倒や、ご自宅の  
階段で足を踏み外し  
たことによる怪我な  
どは保障の対象  
外となります。

② 個人賠償責

任保険は他人に  
怪我をさせてし  
まったり、他人  
の物を壊したり、  
本人や家族が法  
的損害賠償責任  
を負ってしまっ  
た時に補償する  
保険です。

③ おうちの安

心共済(火災共済)  
は、基本契約の  
月額掛金は全国  
一律わずか木造  
5円・鉄筋2・

交通事故  
で自身が  
怪我等を

5円です。例えば、  
木造(自家)30坪、4  
人暮らしの場合、限  
度いっぱい(全焼時  
住宅2、100万円・  
家財1、500万円  
保障)で加入の場合、  
掛金は年額21、6  
00円です。風水害  
や地震の保障も21、  
600円に含まれて  
いますが、保障額を  
増やすには自然災害  
特約を付帯すること  
で可能です。チラシ  
をみておわ  
かりになら  
ない点は支  
部の共済担  
当役員また  
は、県本部  
の県共済会  
までお問い  
合わせくだ  
さい。  
常務理事  
島崎 孝子

《お詫びと訂正》前号(357号)の年金文芸[俳句]に間違いがありました。訂正するとお詫び申し上げます。  
正能 昭信(杉戸)⇒正野 昭信(杉戸)

## 年金文芸

【選者】  
斎藤 健

猛暑と人との 根くらべなり  
目さむれば 熱中アラート 発令中  
倉崎 キサイ(川口)

「あんたまだ生きちよたかえ」と友の声  
昭和一けた しつこく生きる  
安藤 彰義(所沢)

しなやかに 絡みて咲ける 朝顔の  
庭に立つ吾 ころ素直に  
中田 宮子(秩父)

土用干し 3日3晩の 梅子守り  
マサエ(飯能)

原爆忌 堀田静枝は 黄泉よみにいて  
大野 與一(上尾伊奈)

特攻の 遺書にちちはは 赤とんぼ  
望月 たけし(越谷)

ミサイル基地 こんなところに 蟻地獄  
野村 東央留(富士見)

参政党 9条削って 教育勅語  
川流坊(吉川)

迎え風 足踏ん張って 八十路坂  
とん子(朝霞)

